

◎健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率（4つの財政指標）および公営企業の資金不足比率を公表します。平成30年度決算に基づく市の比率は、いずれも基準を下回っています。

なお、いずれかの比率が「早期健全化基準（経営健全化基準）」を超えた場合は、「財政健全化計画」を策定し、自治体自身の努力で財政健全化を図ることになります。さらに、「財政再生基準」を超えた場合は、「財政再生計画」を策定し、国等の関与を受けつつ財政の再生を図ることになります。

健全化判断比率	平成30年度 決算	早期健全化 基準	財政再生 基準
実質赤字比率	-	12.59%	20.00%
連結実質赤字比率	-	17.59%	30.00%
実質公債費比率	10.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	89.9%	350.0%	

資金不足比率	平成30年度 決算	経営健全化 基準
下水道事業会計	-	20.0%
農業集落排水事業会計	-	20.0%

※実質赤字、連結実質赤字および資金不足比率は、黒字のため「-（該当なし）」の表示をしています。

実質赤字比率

一般会計などの赤字額の割合

連結実質赤字比率

市の全会計の赤字額の割合

実質公債費比率

年間の借金返済額の割合

将来負担比率

将来的に負担が見込まれる負債の割合

資金不足比率

公営企業の資金不足（赤字）額の割合

令和元年度 令和元年9月30日専決処分による補正予算

※一万円単位で端数処理しています。

一般会計補正予算額 1億4,073万円（補正後予算額308億9,962万円）

（歳入）		歳出の主な内容	
○国庫支出金.....760万円		【総務費】	災害非常用対策事業.....947万円
○寄附金.....140万円		【商工費】	中小企業資金融資事業.....168万円
○繰入金.....6,483万円		【教育費】	文化財保護保存事業.....4万円
○市債.....6,690万円		【災害復旧費】	台風15号による道路災害復旧事業.....795万円
			台風15号による河川災害復旧事業.....702万円
			台風15号による市営住宅災害復旧事業.....757万円
			台風15号による公園災害復旧事業.....233万円
			台風15号による福祉センター災害復旧事業.....127万円
			台風15号による福祉作業所災害復旧事業.....41万円
			台風15号によるため池災害復旧事業.....152万円
			台風15号による用排水路災害復旧事業.....257万円
			台風15号による教育施設災害復旧事業.....4,338万円
			台風15号による市民体育館災害復旧事業.....45万円
			台風15号による東部台文化会館災害復旧事業.....37万円
			台風15号による公民館災害復旧事業.....3,668万円
			台風15号による防犯設備災害復旧事業.....32万円
			台風15号による庁舎及び付帯施設災害復旧事業.....270万円
			予備費.....1,500万円
		【予備費】	

令和元年度 令和元年10月4日専決処分による補正予算

※一万円単位で端数処理しています。

一般会計補正予算額 934万円（補正後予算額309億896万円）

（歳入）		歳出の主な内容	
○県支出金.....934万円		【民生費】	台風15号による災害救助事業.....934万円
（歳出）			
○民生費.....934万円			

お問い合わせは、**財政課（4階） ☎(20)1517、FAX(20)1603へ。**

善意をありがとうございます
（敬称略）

市へ

▼玉城 明（金3万円）

▼川島 正雄（金2万円）

▼森 弘吉（金2万円）

市内保育所へ

▼株式会社小沢工務店
（鶴枝保育所）ためる木

製サークル1セット、五郷

保育所Ⅱコードレス掃除機

1台、中の島保育所Ⅱラミ

ネーター1台・ラミネー

ターフィルム2箱、朝日の

森保育所Ⅱエコ・ジョイン

トスノコ一式）

社会福祉協議会へ

▼金坂医院（金15万円）

▼ふくぞうポロシャツ

購入者一同（金3万3千円）

▼株式会社小沢工務店（金2万円）

▼永島 昭治（金5千円）

▼水野 隆（金5千円）

▼大多喜ガス株式会社（金3万1千70円）

▼夏期茂原学童クラブ（金7万1千7円）

（金7万1千7円）